
中津川市立阿木高等学校

学校長 瀬瀬 斗一

所在地 中津川市阿木 1 1 9 電話 0573-63-2243

学校運営協議会 会議実施報告書

- 1 会議名 阿木高等学校 学校運営協議会（第3回）
- 2 開催日時 令和6年1月30日（火） 13:30～15:30
- 3 開催場所 阿木高等学校 会議室
開催にあたり、委員による学習成果発表会参観を実施した
- 4 参加者
- | | | |
|-----|-------|----------------|
| 会 長 | 本多 弘尚 | 中津川市教育委員会 前教育長 |
| 副会長 | 伊藤 孝道 | 本校同窓会長 |
| 委 員 | 西尾 年正 | 阿木区長会長 (欠席) |
| | 渡邊 忠義 | 地域代表 |
| | 日下 陽子 | 本校育友会長 (欠席) |
| | 可知 幸作 | 交通安全協会 阿木支部長 |
| | 石川 博章 | 阿木地区 社会福祉協議会会長 |
| | 木村 良徳 | 阿木事務所 所長 |
| | 加藤 里枝 | 阿木こども園 園長 |
-
- | | | |
|-----|-------|--------|
| 学校側 | 瀬瀬 斗一 | 校長 |
| | 坂本 康晴 | 教頭 |
| | 園原 哲弥 | 事務長 |
| | 佐々木元明 | 教務主任 |
| | 藤井 恵太 | 生徒指導主事 |
| | 小池 匡弥 | 進路指導主事 |
| | 河島 映美 | 生産科学科長 |
| | 高木 明美 | 総合生活科長 |

5 会議の概要（協議事項）

（1）学習成果発表会について

意見1：生徒たちが自信をもって堂々と発表する姿に感心した。発表を聞く姿勢も良く、一年間の学習成果がよく表れていた。

意見2：「入学した頃は、自分が人前で発表をするなんてことは全く考えられませんでした。」という生徒の言葉が印象に残った。保護者や中学校の教職員にとって、これ以上の喜びはない。

意見3：スクール・ポリシーに書かれているとおり、農業もしくは家庭（保育福祉・生活衣食）の専門学習を通じた課題解決力の育成に取り組んでいることがよく分かった。

(2) 今年度の取組について

意見1：学校評価アンケートからも、本校の少人数による教育活動が保護者や生徒から高く評価されていることが分かる。少子化の影響はやむをえないが入学希望者がなかなか増えないのは残念である。

意見2：本校は他の高校以上に地域と連携した活動に取り組んでいる。地域の人と触れ合い、そこでの体験的な学びが生徒の成長にもつながっている。

意見3：中学校で一斉学習になじめなかった生徒が本校に入学してがんばっている。地域になくてはならない学校である。

意見4：他者と協働する中で生徒は成長していくものである。コロナ禍による制限も徐々になくなってきた。様々な取組の中で、仲間と一緒に体験し成長していくことを大切にしてほしい。

意見5：生産科学科や総合生活科での学びが、人として生きる力を育み、さらに社会で生きていく力を育成していることがよく分かった。園児からお年寄りまで幅広い世代と関わっていくことが生徒の自信にもつながっていくはずだ。

意見6：社会福祉協議会としても日頃から本校と連携して福祉事業に取り組んでいる。生徒が社会に出てからも堂々と生活していけるように見守っていききたい。

(3) その他

意見1：今後さらに、生徒が主体的に地域のイベントなどに関わっていけるとよい。

意見2：近年、各地で自然災害が発生している。地域とともに防災について学んでいけるとよい。

6 会議のまとめ

- ・学校評価アンケートでは、生徒および保護者から高い評価を得ている。
- ・スクール・ポリシーに基づいた今年度の取組について、各委員から概ね良い評価が得られた。
- ・前回に続いて、地域連携を通じた取組とその積み重ねによる生徒の成長という観点からの意見が多かった。地域との連携を大切にしながら今後も継続的に意見を募っていく。